	平成 28 年 7 月 20 日
	(2016 年)
吹田市長	あて
	住所 兵庫県尼崎市潮江1-1-60
	※注1 JR西日本不動産開発株式会社
	- ************************************
	電話 (06) 4868 — 5605
事業の名称	千里丘寮跡地開発
対 象 事 業 区 域	吹田市 吹田市長野西2022番
※注1	住 所 大阪市淀川区西中島4-3-22
 設計・代理者	株式会社 交建設計 氏 名 ·
	電話() 一(担当者:)
※注1	住所
工事施工者	大 未定
	 電 話 (
	平成 28 年 (2016 年) 12 月 15 日 から
事業予定期間	平成 28 年 (2010 年) 12 月 13 日 から 平成 29 年 (2017 年) 7 月 29 日 まで
	計画部分 既存部分 合計
	分免
	建筑面籍 2504.88 0.00 2504.88
 事業の規模	M M M M M M M M M M M M M M M M M M M
7 X 07 /// IX	是 高 の 高 さ 9.90 0.00 ml 2,091.40 ml
	構造・階数
	□□ 土地区画整理事業 □ 市街化再開発事業
	一
	│ ─
事業の目的・内容	ー
	│
	_ □ そ の 他 ()
 環境まちづくりの内容	
	・ガイドライン取組事項チェックリスト
┃ ┃ 添 付 書 類	・工事関連車輌通行ルート図
	・その他必要と認める図書 第

環境まちづくりの概要(1)

事業者の環境方針

私たちは、環境にやさしい街づくりを通じて、持続的発展が可能な地域・社会の実現に貢献します。 1. 私たちは、事業活動が環境に与える影響を的確に把握し、常に資源の合理的かつ効率的な活 用に向けた施策の推進に努めます。

2. 私たちは、顧客、地域・社会などの様々なステークホルダーと連携・協力し、資源の適正かつ有 効利用に向けた取組みの促進に努めます。

3. 私たちは、環境関係法令の遵守はもとより、社内の教育・啓発活動を通じて、自らの地球環境保 護に対する意識の定着・向上に努めます。

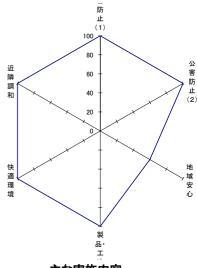
当該事業における 環境まちづくり方針 住環境の向上に寄与する。

1. 実施率と主な実施内容

1-1. 工事中

実施率 95.9 パーセント (小数点第2位以下切り捨て) 実施する・一部実施するの項目数 該当なしを除いた項目数

—:方針(案)



	公害防止(1)	公害防止(2)	地域安心	製品·工法	快適環境	近隣調和
方 針	20	13	3	3	5	3
_피 案	20	13	5	3	5	3

主な実施内容

工事車両に関して周辺の道路状況を鑑み適切な運行経路選択や運行計画を検討する。工事方法に関しては 粉塵や騒音対策に努める。

環境まちづくりの概要(2)

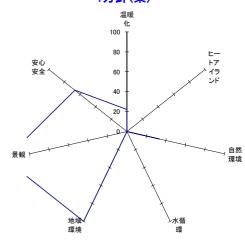
1-2. 施設・設備等

実施率 55.1 パーセント 実施する・一部実施するの項目数

(小数点第2位以下切り捨て)

該当なしを除いた項目数

—:方針(案)



	地球温暖化	ヒートアイランド	自然環境	水循環	地域環境	景観	安心安全	
方針	2	0	1	0	6	5	2	
案	9	1	3	3	6	4	3	

主な実施内容						
(1)省エネルギー・低	炭素なエネルギー	-技術の導入	CO2削減量	t	-CO2/年	
導入内容			※(CO2換算	が可能な	設備に関して記載の	(ださい。)
現段階で	は具体的な実施に	内容は決定し [、]	ていません			
(2)緑地面積	緑化率 13	<mark>.0</mark> %	条例基準分	13.0	%以上	
実施内容(緑化	率に換算されない	ヽ 緑地(駐車場		花壇など)	の面積など)	
現段階で	は具体的な実施に	内容は決定し [、]	ていません			
(3)雨水利用 雨	水貯留量	t	うち雨水利用量	t		
利用目的	【□植栽水やり□	トイレの流し水	□洗車□その他			
(4)上記以外の主な	実施内容					
現段階で	は具体的な実施に	内容は決定し	ていません			

環境まちづくりの概要(3)

2. その他(本ガイドライン記載の取組事項以外に実施する環境まちづくりの取組を記載ください。)						
現段階	では具体的な実施内容は決定していません					

●工事中におけるガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、事業による環境への影響を最小限にとどめるため、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、以下のとおりガイドライン取 組事項を実施します。

	取 組 事 項		実 施 の	有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
大気汚	5染や騒音などの公害の防止します。	•			
建設材	幾械 「	1			T
1	低公害型建設機械の使用	V	実施する □ 実施しない 	一部実施する 該当なし □	排出ガス対策型、低騒音型や低振動型の建設機械を使用します。
2	低燃費型建設機械の使用			ー 一部実施する 該当なし	低燃費型の建設機械(ハイブリッド式パワーショベルなど)の使用を検 討します。
3	アイドリングの禁止	V	」 実施する □ 実施しない	一部実施する	排出ガス、騒音の低減を図るため、アイドリングをしません。
4	環境に配慮した運転	V	実施する □ 実施しない	一部実施する	空ぶかしを抑制するなど、環境に配慮した運転を行います。
5	稼動台数の抑制	V	 実施する □ 実施しない	一部実施する	工事規模に応じた効率的な工事計画を立て、稼働台数を抑制します。
6	工事の平準化	V	」 実施する □ 実施しない	一部実施する	一時的に集中して稼働しないよう、工事の平準化を図ります。
7	機械類の整備点検	V	□ 実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	機械類は適切に整備点検を行います。
工事	関連車両				
8	低公害車の使用		実施する ☑	一部実施する	燃費や排出ガス性能のよい車両の使用を検討します。
			実施しない	成当なじ	
9	大阪府条例に基づく流入車規制の遵守	\ \	実施しない	一部実施する	大阪府条例に基づく流入車規制を、全ての車両で確実に遵守します。
	大阪府条例に基づく流入車規制の遵守工事関連車両の表示	>	実施する 実施しない 実施する 実施する	─────────────────────────────────────	大阪府条例に基づく流入車規制を、全ての車両で確実に遵守します。 エ事関連車両であることを車両に表示します。
			実施する 実施しない 実施する 実施しない 実施する 実施しない	□ 一部実施する 該当なし □ 一部実施する	
10	工事関連車両の表示 周辺状況に配慮した走行ルートや時間帯の設	7	実施する 実施しない 実施しない 実施しない 実施しない 実施しない 実施しない 実施しない	一部実施する 該当なし 一部実施する 該当なし 一部実施する 該当なし 一部実施する 該当なし 一部実施する 該当なし	工事関連車両であることを車両に表示します。 工事関連車両の走行ルートや時間帯は、周辺道路の状況、住居の立 地状況などに配慮して、一般交通の集中時間帯や通学時間帯を避け
10 11	工事関連車両の表示 周辺状況に配慮した走行ルートや時間帯の設定	V V	実施する 実施しない 実施する 実施する 実施しない 実施しない 実施しない 実施しない 実施しない 実施しない 実施しない	ー部実施する 該当なし 一部実施する 該当なし 一部実施する 該当なし 一部実施する	エ事関連車両であることを車両に表示します。 エ事関連車両の走行ルートや時間帯は、周辺道路の状況、住居の立地状況などに配慮して、一般交通の集中時間帯や通学時間帯を避けて設定します。 建設資材の搬出入計画において、適切な車種を選定することで車両台
10 11 12	エ事関連車両の表示 周辺状況に配慮した走行ルートや時間帯の設定 建設資材の搬出入における車両台数の抑制	5 5	実施する 実施する 実施する 実施する 実施する 実施する よい 実施する よい 実施する よい 実施する よい 実施する よい 実施する まんない 実施する まんない まんない まんない まんない まんない まんない まんない まんない	一部実施する 該当なし 一部実施する 該当なし 一部実施する 該実施する 該実施する 該実施する 該実施する □ 一部実施する	工事関連車両であることを車両に表示します。 工事関連車両の走行ルートや時間帯は、周辺道路の状況、住居の立地状況などに配慮して、一般交通の集中時間帯や通学時間帯を避けて設定します。 建設資材の搬出入計画において、適切な車種を選定することで車両台数を抑制します。 作業従事者の通勤、現場監理などには、徒歩、二輪車、公共交通機関
10 11 12 13	エ事関連車両の表示 周辺状況に配慮した走行ルートや時間帯の設定 建設資材の搬出入における車両台数の抑制 エ事関連車両台数の抑制	5 5	実施する 実施する 実施する 実施する 実施する 実施する 実施する 実施する よい 実施する よい 実施する よい 実施する 実施する 実施する にない 実施する	一部実施する 該当なし 一部実施する 該当なし 一部実施する 該当なする 下部実施する 下部実施する 下部実施する 下部実施する 下部によります。 「中部ではないます。 「中部ではないます。 「中部ではないます。 「中部ではないます。 「中部ではないます。	工事関連車両であることを車両に表示します。 工事関連車両の走行ルートや時間帯は、周辺道路の状況、住居の立地状況などに配慮して、一般交通の集中時間帯や通学時間帯を避けて設定します。 建設資材の搬出入計画において、適切な車種を選定することで車両台数を抑制します。 作業従事者の通勤、現場監理などには、徒歩、二輪車、公共交通機関の利用、相乗りなどを奨励し、工事関連の車両台数を抑制します。 ダンプトラックによる土砂の積み降ろしの際には、騒音、振動や土砂の

	取組事項		実 施 の	有無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
16	ドラム洗浄時の配慮		実施する	一部実施する 該当なし	コンクリートミキサー車のドラム洗浄を行う際には、騒音や水質汚濁に 配慮 します。
17	場外待機の禁止	V	□ 実施する □ 実施しない	□ 一部実施する 該当なし	工事関連車両を場外に待機させません。
18	クラクションの使用抑制	V	」 実施する □ 実施しない	一部実施する	クラクションの使用は必要最小限にします。
19	アイドリングの禁止	V	実施する	一部実施する	自動車排出ガスの低減を図るため、アイドリングをしません。
20	環境に配慮した運転	V	実施する	□ 一部実施する 該当なし	空ぶかしを抑制するなど、環境に配慮した運転を行います。
工事方法	法 振動等				
	防音シートなどの設置	V	実施する □ 実施しない	一部実施する該当なし	遮音性の高い仮囲い、防音シートや防音パネルを設置します。
22	丁寧な作業	V	□ 実施する □ 実施しない	□ 一部実施する 該当なし	建設資材の落下を防止するなど、丁寧な作業を行います。
23	騒音や振動の少ない工法の採用	V	 実施する □ 実施しない	□────────────────────────────────────	杭の施工などの際には、騒音や振動の少ない工法を採用します。
24	近隣への作業時間帯の配慮	V	実施する	一部実施する 該当なし	騒音や振動を伴う作業は、近隣に配慮した時間帯に行います。
粉じん	・・アスベスト				
25	解体、掘削作業の配慮	V	実施する 実施しない	一部実施する 該当なし	解体、掘削作業などの際には、散水を十分に行います。
26	飛散防止対策	Ŋ	実施する 実施しない	一部実施する	土砂などの堆積場で、砂じんが飛散するおそれがある場合は、飛散防止対策をします。
27	アスベストの調査など		実施する 実施しない	一部実施する 該当なし	
28	アスベストの飛散防止措置		 実施する □ 実施しない	☑ 一部実施する 該当なし	
水質	5濁・土壌汚染・地盤沈下		<u> </u>	<u> </u>	
29	濁水や土砂の流出防止	V	実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	道路などへの濁水や土砂の流出を防止します。
30	塗料などの適正管理及び処分	V	実施する	□ 一部実施する 該当なし	塗料などの揮発を防止し、使用済みの塗料缶や塗装器具の洗浄液は 適正に処分します。
31	土壌汚染物資の拡散防止措置	V		一部実施する 該当なし	土壌調査を実施する際には、関係法令に準拠した地歴調査・土壌汚染 状況調査を実施し、汚染が判明した場合には適切な措置方法について 協議します。

	取 組 事 項		実施の	有無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
32	地盤改良時の配慮		」 実施する □ 実施しない	」 一部実施する 該当なし	地盤改良の予定は今のところありません。
33	周辺地盤、家屋などに配慮した工法の採用	V	_ 実施する □ 実施しない	・ 一部実施する 該当なし	周辺地盤、家屋などに影響を及ぼさない工法を採用します。
悪臭•	廃棄物				
34	アスファルト溶解時の臭気対策	V	実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	アスファルトを溶融させる際は、場所の配慮、溶解温度管理など臭気対 策を行います。
35	現地焼却の禁止	V	」 実施する □ 実施しない	」 一部実施する 該当なし	現地では廃棄物などの焼却は行いません。 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)
36	解体時の環境汚染対策			□ 一部実施する 該当なし □	
37	仮設トイレ設置時の臭気対策	V	_ 実施する □ 実施しない	_ 一部実施する 該当なし	仮設トイレを設置する場合は、適切なメンテナンス、設置場所の配慮な どにより臭気対策を行います。
地域の	安全安心に貢献します。			_	
38	地域との連携における事故の防止	V	実施する □ □ 実施しない	一部実施する 該当なし	近隣自治会などから地域の交通情報の聴き取りを行い、十分な人数の 警備員を配置し事故防止に努めます。
39	児童などへの交通安全の配慮	V	実施する	」 一部実施する 該当なし	児童や生徒が安全に登下校できるよう、工事現場周辺の交通安全に配 慮します。
40	夜間や休日の防犯対策	V		_ 一部実施する 該当なし	夜間や休日に工事関係者以外の者が工事現場に立ち入らないよう出 入口を施錠するなどの対策を講じます。
41	児童などへの見守り、声かけ		 実施する □ 実施しない	_ 一部実施する 該当なし	現段階では具体的な実施予定までは決定しておりません。
	地域の防犯活動への参加			 一部実施する 該当なし	現段階では具体的な実施予定までは決定しておりません。
環境に	配慮した製品及び工法を採用します。			_	
	エネルギー消費の抑制	V	実施する 写施しない	一部実施する該当なし	エネルギー効率のよい機器の利用などにより、工事中に使用する燃料、電気、水道水などの消費を抑制します。
省資源	ā	<u> </u>	0		
日		1			
44	残土発生の抑制	V	実施する □ 実施しない □	一部実施する 該当なし □	・建設発生土は現地での埋め戻しに使用するなど、残土の発生を抑制します。
45	廃棄物の減量	V	実施する □ 実施しない □	一部実施する 該当なし	資材の梱包などを最小限にして廃棄物を減量します。
快適な	環境づくりに貢献します。	_	_	_	
景観					
46	仮囲い設置時の配慮	V	実施する □ 実施しない □	一部実施する 該当なし	仮囲いの設置にあたっては、機能性を確保した上で、景観面にも配慮 します。

	取組事項		実 施 の	有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
47	仮設トイレ設置時の配慮	V	実施する	ー部実施する 該当なし	仮設トイレは、近隣住民や通行者に不快感を与えないよう、設置場所などを工夫します。
周辺0	D環境美化				
48	周辺道路の清掃	V	実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	エ事現場内外を問わず、ポイ捨てを防止し、周辺道路の清掃を行います。
49	場内整理	V	」 実施する □ 実施しない	」 一部実施する 該当なし	建設資材、廃棄物などの場内整理を行います。
ヒート	アイランド現象の緩和				
50	打ち水		実施する ▽ 実施しない	一部実施する 該当なし	周辺道路などに打ち水を行います。
地域と	の調和を図ります。				
工事談	说明·苦情対応				
51	工事内容の事前説明及び周知	V	実施する □ 実施しない □	一部実施する 該当なし	近隣住民に工事実施前に工事概要、作業工程などを十分説明し、また 工事実施も適宜、現況と今後の予定をお知らせし、理解を得るようにし ます。
52	苦情対応	V	実施する	」 一部実施する 該当なし	工事に関しての苦情窓口を設置し連絡先などを掲示するとともに、苦情が発生した際には真摯に対応します。
周辺0)教育・医療・福祉施設への配慮				
53	工事内容の事前説明及び工事計画の配慮		実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	周辺に教育 医療 福祉施設はありません。
54	騒音、振動などの配慮		実施する	・ 一部実施する 該当なし	周辺に教育 医療 福祉施設はありません。
周辺0)事業者との調整				
55	複合的な環境影響の抑制	V	実施する	一部実施する 該当なし	工事が重複することによる複合的な騒音、振動、粉じん、工事車両の通行及びその他の環境影響を最小限に抑制するため、周辺地域における大規模な工事の状況を把握し、該当する事業者、工事施行者などと連絡を取り、可能な限り工事計画などを調整するように努めます。

●施設・設備等に係るガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、事業による環境への影響を最小限にとどめ、また、新たな環境負荷の発生を事前に防止するとともに、地域の環境レベル向上に貢献するため、以下のとおりガイドライン取組事項を実施します。

	取 組 事 項		実 施 の	有無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
地球温	温暖化対策を行います。				
56	大阪府建築物の環境配慮制度及び大阪府建 築物環境性能表示制度の活用	V	実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	大阪府建築物の環境配慮制度及び大阪府建築物環境性能表示制度 を活用します。
57	高効率及び省エネルギー型機器などの採用		□ 実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	現段階では具体的な実施予定までは決定しておりません。
58	再生可能エネルギーの活用		実施する 実施しない	一部実施する 該当なし	費用の面で実施しません。
59	エネルギー効率の高いシステム及び機器導入 の検討			」 一部実施する 該当なし	現段階では具体的な実施予定までは決定しておりません。
60	冷媒漏えい(使用時排出)の防止	V	 実施する 実施しない	」 一部実施する 該当なし	冷媒の漏えいが発生しないよう安全設計に考慮します。
61	建築物のエネルギー負荷の抑制		 実施する 実施しない	_ 一部実施する 該当なし ¬	現段階では具体的な実施予定までは決定しておりません。
62	長寿命な建築物の施工			_ 一部実施する 該当なし ¬	費用の面で実施しません。
63	環境に配慮した製品の採用			ー 一部実施する 該当なし	費用の面で実施しません。
64	製造に要するエネルギーが少ない建設資材の 採用		実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	費用の面で実施しません。
ヒート	- アイランド対策を行います。 -		<u>v</u>]	
65	ヒートアイランド対策		実施する □ 実施しない ☑	一部実施する 該当なし	現段階では具体的な実施予定までは決定しておりません。
自然環	環境を保全し、みどりを確保します。 -				
66	動植物の生息や生育への配慮		実施する □ 実施しない □	一部実施する 該当なし	事業計画地には動植物が生息していません。周辺 は住宅地の為、調査は行っていません。
67	地域のシンボルツリーの保全		実施する □ 実施しない	ゴ 一部実施する 該当なし	既存の樹木はありません。
68	既存の植生の保全		 実施する □ 実施しない	・ 一部実施する 該当なし	既存の植生はありません。
69	生物の生息空間の保全		」 実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	既存の生物の生息空間はありません。

	取組事項		実施の	有 無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
70	駐車場緑化		実施する 実施しない	一部実施する 該当なし	敷地内空地部分にて緑化基準面積確保しています。
71	屋上緑化など		実施する 実施しない		敷地内空地部分にて緑化基準面積確保しています。
72	法面緑化		 実施する □ 実施しない	ー 一部実施する 該当なし	法面はありません。
73	植栽樹種の選定	V	実施する 実施しない	ー 一部実施する 該当なし	地域の環境に合わせた樹種を選定します。
水循環	きを確保します。				
74	水資源の有効利用		実施する 実施しない		費用の面で実施しません。
75	雨水流出を抑制する施設の設置	_	実施する		費用の面で実施しません。
76	雨水浸透への配慮		 実施する □ 実施しない	一部実施する	費用の面で実施しません。
)生活環境を保全します。		<u> </u>		
大気・	騒音·振動等			40 - 41 L 7	
77	騒音を発生させる設備設置時の配慮	V	実施する □ 実施しない □	一部美施する 該当なし □	空調機などの騒音を発生させる設備については、騒音・振動対策を行います。
78	防音サッシの設置		 実施する 実施しない	該当なし	屋内に騒音の発生源はありません。
79	駐車場の配置計画時の配慮	V	」 実施する □ 実施しない	_	周辺環境に合わせた配慮をします。
80	近隣への悪臭及び騒音の配慮	V	」 実施する □ 実施しない	□ 一部実施する 該当なし	窓、換気扇、排気口の位置に配慮します。
81	ボイラーなどの機器設置時の排出ガス対策		実施する	□ 一部実施する 該当なし	ボイラ−等の設置予定はありません。
82	屋外照明や広告照明設置時の配慮	\	実施する	_	周辺環境に合わせた配慮をします。
83	建築資材による光の影響の考慮		± 実施する ☑ 実施しない	□ 一部実施する 該当なし □	ガラス等による太陽の反射光については、影響を可能な限り考慮しま す。
84	環境に配慮した塗料の使用		□ 実施する □ 実施しない	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	揮発性有機化合物の含有率が低いものを可能な限り使用します。
85	周辺の教育、福祉や医療施設への配慮		実施する	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	周囲に教育施設、福祉施設や医療施設はありません。

	取 組 事 項		実施の	有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
中高原	層建築物(高さ10メートルを超える建築物)				
86	日照障害対策		実施する 「 実施しない	一部実施する 該当なし	高さ10mを超えません。
87	電波障害の事前把握及び近隣説明		実施する □ 実施しない	一部実施する 該当なし	高さ10mを超えません。
88	電波障害発生時の改善対策		実施する 実施しない	一部実施する	高さ10mを超えません。
89	プライバシーの配慮		実施する □ 実施しない	一部実施する	高さ10mを超えません。
景観ま	ちづくりに貢献します。	-		Ľ	
90	地域への調和	V	□ 実施しない	一部実施する	地域に調和したものとなるよう配慮します。
91	景観まちづくり計画の目標と方針に基づいた計 画及び設計	V		□ 一部実施する 一部実施する 該当なし	接道部分に積極的に緑化を行います。
92	景観形成に関わるガイドラインや方針に配慮し た計画及び設計	V	 実施する 実施しない -□	」 一部実施する 該当なし	接道部分に積極的に緑化を行います。
93	景観形成地区指定の協議			□ 一部実施する 該当なし	1ha未満の為該当しません。
94	景観形成基準の遵守	V	実施する 写施しない	□ 一部実施する 該当なし	景観形成基準を遵守し、景観まちづくりを推進します。
95	屋外広告物の表示などに関する基準の遵守	N	 実施する 実施しない	」 一部実施する	基準を順守します。
安心多	そ全のまちづくりに貢献します。				
96	歩行者が安全に通行できる空間整備	V	実施する 実施しない	一部実施する 該当なし	店舗出入口と駐車場出入口との歩車分離を行っています。
97	災害時、緊急時対応のための安心安全に配慮 した整備	V	実施する	□ 一部実施する 該当なし	自動火災報知設備を導入し、火災の発見を行います。
98	防犯対策のための安心安全に配慮した整備		□ 実施する □ 実施しない	□ 一部実施する 該当なし	現段階では具体的な実施予定までは決定しておりません。